



図書館サービス計画立案・策定  
策定計画の検討・発表

講師：山崎博樹

日本図書館協会中堅ステップアップ研修会  
2023年9月25日、10月16日

### ワークショップの概要

- 1 事業企画作成方法の理解  
個々の作成した企画をグループ内で発表しひとつの企画を選びます。  
その企画をグループで討議し、完成企画を作成します。
- 2 プレゼン能力の向上  
完成企画を、グループ毎に発表します。
- 3 講師や他の参加者からコメントをもらいブラッシュアップします。

### ワークショップの日程

■9月25日(月)

- ・午前9時30分～午前12時  
メインルーム 講義説明 10分  
メインルーム 立案の仕方、討議の進め方説明 40分  
ブレイクアウトルーム 班別協議 100分
- ・午後2時～午後4時30分  
ブレイクアウトルーム 班別協議 140分

### ワークショップの日程

■10月16(月)

- ・午前9時30分～午前12時  
メインルーム 進行確認 10分  
ブレイクアウトルーム 班別協議 140分
- ・午後2時～午後4時30分  
メインルーム グループ別に発表 15分毎 質問15分  
メインルーム ワークショップ まとめ 30分

### グループ討議の進め方

- 1 各自の企画を発表します。
- 2 進行役、記録役、調査役の役割分担する。
- 3 各自の課題からグループ企画を決定します。
- 4 事業目的を検討します。
- 5 対象(ターゲット)を明確にします。
- 6 具体策をブラッシュアップします。
- 7 費用、スケジュールを簡単に作成します。
- 8 最後に、企画タイトルを考えます。
- 9 発表者を決めます。

### プレゼン構成

- ①タイトル、コピー
- ②背景、現状
- ③目的、目標、ねらい
- ④サービスの対象
- ⑤具体施策  
イベント、コーナー構成、活動手順、連携先  
広報、費用調達、担当、実施時期等
- ⑥スケジュール、予算

## 事業企画の目的、目標、ねらい

- 背景・現状を踏まえる。
  - ・次の3つの構成要素から考える。
- ①人 ②資料・情報 ③施設・システム
- ・その中で、強みは、弱みは？
- ・強みを生かすことで連携が可能になる。

## 図書館の「強み」とは

- 資料・情報
- 人(職員、住民等)
- システム、建物
- 親しみやすさ、ブランド

## ターゲットセグメンテーション

- 一般的なセグメンテーション  
年齢、性別、職業
- 意識に関するセグメンテーション  
ファッション意識、嗜好等
- ライフスタイルに関するセグメンテーション  
シングル、ディンクス、健康重視等
- ライフステージに関するセグメンテーション  
ヤングファミリー、ミドルファミリー等
- ユーザーによるセグメンテーション  
ヘビーユーザー、ライトユーザー、ファーストタイマー

## ターゲティングの例

- 域内の中小商店
- 域内の農業従事者
- 域内の中小企業経営者
- 求職中の生活困窮者
- 関係機関の職員
- NPOの職員

## 図書館の連携先の例

- 他の図書館
- 類似社会教育施設
- 行政機関
- 民間団体
- 専門家
- ボランティア

## 具体策の決定

- 目的とリンクしている手段であるもの
- 他機関や住民との連携を行えるもの
- 自組織の強みを生かすもの
- 実現可能性の高いもの  
(多額の費用が必要ないもの)
- 斬新なイメージを持てるもの  
(複数の要素を組み合わせる)
- ある程度の継続性があるもの

## スケジュール、予算

- スケジュール  
数年レベルで企画  
予算獲得等の準備期間も考慮する。
- 予算  
大まかな金額を年度単位で見積もる。

## 発表

- 15分程度でパワポで発表  
発表者はグループで決定する。  
全員で行ってもかまわない。